

平成 25 年度 事業報告書

平成 25 年度は、主に以下の事業を展開して参りました。

1. 助成金事業

本財団は平成 25 年度より公益財団法人として「医学の振興を目的として実施する助成金事業」を公益目的事業とし、医学研究に加え医療人の育成や医療の実践者に対象を拡大し、10 名の研究者に助成金を交付いたしました。

この助成金には 61 件の応募があり、多くの優秀な研究者の中から、選考委員会の厳正な審査（平成 25 年 11 月 28 日、12 月 13 日開催）を経て授与したものです。

授賞式は、平成 26 年 1 月 17 日に受賞者を招き挙行いたしました。

受賞した研究者及び研究テーマ等は次のとおりです。

〈医療人育成〉 1 名

受賞者	所属機関	研究テーマ
川上 ちひろ	岐阜大学医学教育開発研究センター	臨床における職場適応が難しい新人看護師へのサポートプログラムの構築と実践

〈医療の実践〉 2 名

受賞者	所属機関	研究テーマ
儀 良崇	昭和大学藤が丘リハビリテーション病院内科・内部障害リハビリ部門	多職種介入による心不全の超急性期から回復期へのシームレスな包括的心臓リハビリテーションシステムの構築
千木良あき子	千木良デンタルクリニック	地域多職種連携で行う摂食・嚥下リハビリテーションおよび歯科的支援に関する調査研究

〈医学研究〉 7 名

受賞者	所属機関	研究テーマ
伊與田 雅之	昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門	腎疾患における上皮成長因子受容体(EGFR)阻害薬の治療効果とそのメカニズムに関する検討

受賞者	所属機関	研究テーマ
遠藤 一平	金沢大学附属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科	腫瘍血管正常化理論に基づくナノバイオテクノロジーを用いた頭頸部癌新規治療戦略
金山 朱里	昭和大学医学部生化学講座	細胞接着斑分子を標的とした肝線維化抑制効果の検討
川上 隆史	東京大学大学院総合文化研究科	癌に対する新規治療薬候補化合物の探索
高橋 忠伸	静岡県立大学大学院薬学研究院生化学講座	インフルエンザウイルス粒子形成の開始スイッチ阻害剤の開発
西村 智	東京大学循環器内科・システム疾患生命科学による先端医療技術開発拠点	肥満脂肪組織における局所免疫賦活化機構の解明と新規治療法の開発
丸山 史人	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	A群レンサ球菌による劇症型感染症の発症機構の解明と発症リスク評価法の開発

選考委員会委員

<医療人育成・医療の実践>

氏名	主な現職等
木内 祐二 委員長	昭和大学薬学部薬学教育学教授
市川 幾恵 委員	昭和大学統括看護部長
倉田 知光 委員	昭和大学富士吉田教育部教授
黒田 優 委員	東邦大学医学部解剖学講座教授
小林 和夫 委員	社会福祉法人あそか会あそか病院副院長

<医学研究>

氏名	主な現職等
山元 俊憲 委員長	学校法人昭和大学理事・昭和大学薬学部長
石川 紘一 委員	日本大学教授
須田 立雄 委員	埼玉医科大学客員教授・昭和大学名誉教授
村岡 功 委員	早稲田大学スポーツ科学学術院教授
吉田 英機 委員	学校法人昭和大学理事・昭和大学名誉教授

2. 会議の開催

理事会、常務理事会、評議員会等の開催状況は次のとおりです。

開催日		会議名
平成 25 年	4 月 19 日	常務理事会
	4 月 30 日	常務理事会
	5 月 29 日	常務理事会
	6 月 3 日	第 1 回理事会
	6 月 10 日	定時評議員会
	6 月 12 日	第 2 回理事会
	7 月 4 日	常務理事会
	8 月 28 日	常務理事会
	9 月 27 日	常務理事会
	10 月 24 日	常務理事会
	11 月 11 日	みなし決議に関する第 3 回理事会
	11 月 27 日	常務理事会
	11 月 28 日	医学研究助成金選考委員会（医療）
	12 月 13 日	医学研究助成金選考委員会（医学）
	12 月 18 日	常務理事会
12 月 20 日	みなし決議に関する第 4 回理事会	
平成 26 年	1 月 15 日	常務理事会
	1 月 17 日	第 5 回理事会・臨時評議員会 平成 25 年度医学研究助成金授賞式
	2 月 21 日	常務理事会
	3 月 18 日	常務理事会

3. 平成 26 年度公益目的事業の変更

当財団では、従来、医学の振興を目的として助成金事業を実施してきましたが、医学・医療の観点からは、研究者に対する研究助成のみならず、医療現場における実践者に対する顕彰も重要であると認識し、今後は既存の研究等助成事業ではなく、顕彰事業を中心とする事業内容へ変更することといたしました。また、併せて新たな公益目的事業として学会等に対する助成事業を創設することとしました。これに伴い、平成 26 年度の公益目的事業変更の申請準備作業を進め、平成 26 年 1 月 22 日付にて変更申請手続きを行いました。

平成 26 年 3 月 7 日に内閣府の公益認定等委員会が開催され、「公益認定の基準に適合すると認めるのが相当である」との答申書が出され、平成 26 年 3 月 11 日付で認定されました。

※変更に係る事項

従前の公益目的事業に顕彰事業を追加したうえで、研究等助成事業を休止する。
また、学会等への助成金事業を追加する。

公益目的事業

- (1) 医学・医療の振興を目的として実施する顕彰事業及び研究等助成事業
- (2) 医学・医療の振興を目的として実施する学会等への助成金事業

4. 諸規程の整備

平成 26 年度公益目的事業の変更に伴い、次の規程を整備しました。

(1) 顕彰規程の制定

本財団における医学・医療の振興を目的として実施する顕彰事業に関し、必要な事項を定めることを目的として整備。

(2) 学会等助成金規程の制定

本財団における医学・医療の振興を目的として実施する学会等への助成事業に関し、必要な事項を定めることを目的として整備。

5. その他

(1) 国債購入

基本財産につきまして、次のとおり国債を購入いたしました。

利付国債（10 年）第 328 回 44,150,000 円 利率 0.6%

償還（満期日）平成 35 年 3 月 20 日

国債購入金融機関 SMBC 日興証券株式会社

(2) 定款変更

平成 25 年度から公益財団法人となり、助成の対象が全国に広がったことを踏まえ、医療に係わるすべての人が対象となることがわかるよう、財団の名称を「公益財団法人 昭和大学医学・医療振興財団」と変更いたしました。

(3) 理事の改選

定款第 29 条の定めにより、理事の任期満了に伴う改選を行いました。

その結果、下記の 10 名が理事に選任されました。また、定款 36 条の定めによりこの理事の内から安原一が理事長、山元俊憲、守屋明俊が常務理事に選任されました。

氏名	主な現職等
安原 一 理事長	昭和大学名誉教授
山元 俊憲 常務理事	学校法人昭和大学理事・昭和大学薬学部長
守屋 明俊 常務理事	東急セミナー講師
石川 紘一 理事	日本大学教授
須田 立雄 理事	埼玉医科大学客員教授・昭和大学名誉教授
田中 二郎 理事	田中国際特許商標事務所所長・弁理士
渡嘉敷 奈緒美 理事	衆議院議員
樋口 比登実 理事	昭和大学医学部緩和医療科教授
松田 厚恵 理事	学校法人昭和大学評議員・昭和大学名誉看護部長
吉田 英機 理事	学校法人昭和大学理事・昭和大学名誉教授

(4) 評議員の選任

井上舜三氏の辞任に伴い、平田俊男氏が評議員として選任されました。

辞任者名		後任者名		
戸田建設株式会社 代表取締役社長	井上舜三	戸田建設株式会社 東京支店副店長	平田俊男	前任者の残任期間 (平成 29 年度に関する定時評議員会 終結の時)

(5) 寄付金収入

平成 25 年度の寄付金収入は 7,950,000 円でした。

学校法人昭和大学 7,500,000 円

一般 450,000 円

(6) 広報活動

財団の広報活動の一環として、リーフレットを作成しました。